

秋田県美郷町とJAL、SAFに関する連携協定を締結

～すてる油で空を飛ぼう！プロジェクト in 美郷町～

秋田県美郷町(所在地:秋田県仙北郡美郷町、町長:松田知己)と日本航空株式会社(所在地:東京都品川区、代表取締役社長:鳥取三津子、以下「JAL」)は、家庭で発生する廃食油を資源として回収し、SAF(Sustainable Aviation Fuel)(*)等にリサイクルすることで、持続可能な循環型かつ脱炭素社会の実現を目的とした「廃食油を原料とした持続可能な航空機燃料製造推進に関する連携協定」を本日2月17日に締結しました。



左:日本航空 東北支社長 佐野 右:美郷町 松田町長

【協定の内容】

- (1)廃食油のSAF化の一連の仕組みの構築及び社会実装に関すること
- (2)廃食油のSAF化についての町民への広報・普及啓発に関すること
- (3)廃食油のSAF化に係る環境学習に関すること
- (4)その他、廃食油のSAF化の推進に向けた取組みに関すること

(*) SAF とは、Sustainable Aviation Fuel の頭文字をとったもので、「持続可能な航空燃料」と訳される。原料の生産・収集から、製造、燃焼までのライフサイクルで、従来の航空燃料に比べて温室効果ガスの排出量の大幅な削減が期待できるとともに、既存のインフラをそのまま活用できる航空燃料。

美郷町とJALは、町内にてSAFを製造するためのサイクルを構築し、町民のみなさまにSAFを使用することの大切さを理解してもらえるよう、広報活動に尽力してまいります。自治体と航空会社が連携して廃食油を回収してSAF化する取り組みは、東北地方では初の試みとなります。

2025年4月より町内のスーパーマーケット(アックスフーズマート六郷店、イオンスーパーセンター美郷店)で廃食油の回収をスタートします。

【協定締結式】

日時：2025年2月17日(月) 13:30~14:00

場所：美郷町役場2階 特別会議室

出席者：美郷町長 松田 知己
日本航空株式会社 東北支社長 佐野 寛人

【回収・リサイクルの流れ】

- ・ 各家庭専用の回収ボトルで集めた廃食油を、美郷町内の店舗に設置された回収ボックスに流し込む。
- ・ 空になったボトルは自宅に持ち帰って繰り返し利用する。
- ・ 回収ボックスに一定量溜まった段階で、廃食油回収事業者が回収し、SAF製造工場に搬入する。
- ・ 製造されたSAF(持続可能な航空燃料)は、航空会社によりCO2排出量抑制のために使用される。(*2)

(*2)国内初となる堺市内のSAF製造プラントは、2025年4月に運用開始予定。

【回収イメージ】

廃食油の回収・リサイクルの流れ



■ 回収ボトル



JAL オリジナル UCO ボトル
各家庭専用の回収ボトル

■ 回収ボックス



「すてる油リサイクル BOX」各家庭専用廃食油回収 BOX